

習志野で

ロケットを

打ち上げる

2024
8/4日

会場

千葉工業大学
新習志野キャンパス

小雨決行

National Institution For Youth Education
独立行政法人 国立青少年教育振興機構
「子どもゆめ基金助成活動」

体験の風を
おこそう

2024年度 日本機械学会 分野連携企画No.72
2024年度 機械工学振興事業資金「メカライフ振興事業」

モデルロケット教室

日時 2024年 8月 4日(日) 8:45~12:40
(受付: 8:30~8:45)

会場 千葉工業大学 新習志野キャンパス

参加対象 小学校5・6年生

定員 40名 (事前申込制・先着順)

参加費 1000円

お申込みフォーム

申込受付期間
7/1(月)~7/14(日)

<https://forms.gle/W71nn6S>
[U2rPXUmzE6](https://forms.gle/U2rPXUmzE6)

二次元バーコードからのモデルロケットは火薬エンジンを使用した模型ロケットです。

*悪天候の場合は製作のみとし、打上げを中止する場合があります。



◀◀ 詳しくは裏面をご覧ください

■お問い合わせ 一般社団法人日本機械学会
モデルロケット教室担当 齊藤 E-mail: saito@cc.kogakuin.ac.jp

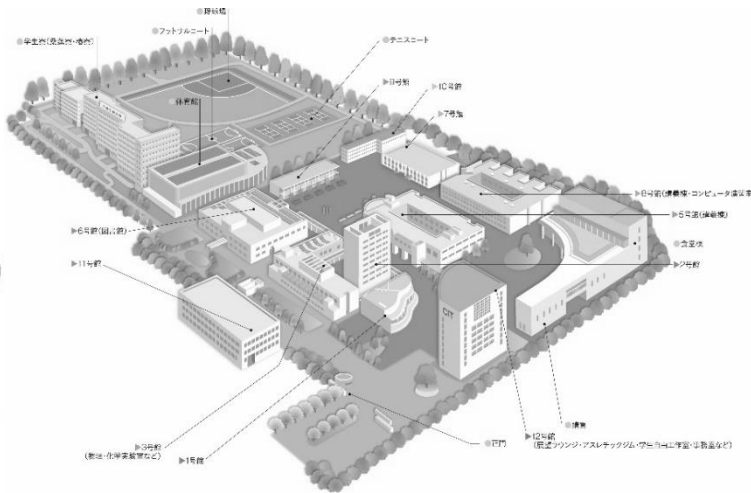
主催：一般社団法人 日本機械学会

共催：学校法人 千葉工業大学

後援：信州大学航空宇宙システム研究拠点、SUWA小型ロケットプロジェクト、習志野市教育委員会

会場のご案内

千葉工業大学 新習志野キャンパス
(〒275-0023 千葉県習志野市芝園2-1-1)



【JR京葉線】

新習志野駅南口 徒歩6分（東京駅から31分）

【JR総武線】

津田沼駅南口下車し、京成バス「新習志野駅行」で
「千葉工業大学入口（所要時間15分）」下車

地図引用：千葉工業大学 交通アクセス

<https://www.it-chiba.ac.jp/institute/access/shinnarashino/>

会場案内の詳細は受付完了メールにてお知らせします。
駐車場の用意はございませんので、
公共交通機関をご利用ください。

地図引用：千葉工業大学 キャンパス・施設案内（新習志野キャンパス）

<https://www.it-chiba.ac.jp/institute/campus/shinnarashino/>

教室概要

日時：2024年 8月 4日(日)
08:45～12:40（受付：8:30～8:45）
会場：千葉工業大学 新習志野キャンパス
集合場所の詳細は受付完了メールにて
ご案内いたします。
参加対象：小学校5～6年生
保護者の同伴は必須です。
定員：40名（事前申込制・先着順）
参加費用：1000円（当日受付で集金）
持ちもの：筆記用具
申込方法：お申込フォームから（下記参照）

タイムスケジュール

08:30～08:45	受付
08:45～09:35	ロケットのお話
09:35～09:45	休憩
09:45～10:35	モデルロケット製作Ⅰ
10:35～10:45	休憩
10:45～11:35	モデルロケット製作Ⅱ SUWA小型ロケットプロジェクト紹介
11:35～11:45	休憩・移動
11:45～12:15	モデルロケット打上げ体験
12:15～12:25	移動
12:25～12:40	まとめと振り返り

お申込フォーム

申込受付期間

7/1(月)～7/14(日)



二次元バーコードが読み取りが上手くいかない場合は、下記URLより直接アクセスしてください。

<https://forms.gle/W71nn6SU2rPXUmzE6>

問合せ：一般社団法人日本機械学会 モデルロケット教室担当 齊藤亜由子（工学院大学）

Email: saito@cc.kogakuin.ac.jp Tel: 042-628-1426

*小雨決行ですが、悪天候の場合は製作のみとし、打上げを中止する場合があります。

*この活動では、子どもゆめ基金への報告のために写真撮影を行います。提出された個人情報（写真）は「（独）国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」に基づき、子どもゆめ基金助成業務以外の目的には使用されません。

講師紹介



講師 千葉工業大学
中山 昇 先生

モデルロケット教室の講師は、千葉工業大学の中山昇（なかやま のぼる）先生です。中山先生のご専門は材料・加工であり、研究テーマの一つとしてハイブリッドロケット（固体燃料と液体または気体の燃料を組み合わせたエンジンを使用したロケット）のご研究をされています。今回のモデルロケット教室では、日本機械学会 宇宙工学部門・技術と社会部門に所属する技術者・研究者が、皆さんの製作・打ち上げをサポートします。皆さんのご参加をお待ちしております。



日本機械学会（The Japan Society of Mechanical Engineers）について

日本機械学会は、技術社会の基幹である機械関連技術に関わる技術者、研究者、学生、法人の会員から構成されています。講演発表会、講習会、研究分科会などの企画実施、市民フォーラムによる社会の啓発活動、国際会議による世界への貢献を活発に行い、会員相互の学術の向上と社会への技術成果の還元をしています。

（日本機械学会 <https://www.jsme.or.jp/>）



日本機械学会 ジュニア会友とエンジニア塾のご紹介

日本機械学会では19歳未満の方を対象に、科学技術に関するコンテンツや体験学習の場を提供しています。年会費は無料・19歳まで自動継続されます。

【特典】毎月の機械関連ニュース、エンジニア塾、夏休み科学工作教室、体験学習会、見学会に関する情報を配信します。（日本機械学会ジュニア会友 <https://www.jsme.or.jp/member/register-application/junior-kaiyu/>）

エンジニア塾（別途要登録。年会費・入会金無料）では小学生を対象に、日本機械学会関東支部シニア会のメンバーが1年通じて、工作教室・工場/研究室などの見学会・技術者の講演・ことづくりイベントを行うプログラムを準備しています。（日本機械学会エンジニア塾 https://www.jsme.or.jp/event_project/machine-day/engineer-juku2024/）